

## 国際学部 2022 年度外国人留学生選抜を海外から受験される方へ

1. 国際学部の外国人留学生選抜における「小論文」(筆記試験)と面接は、原則として本学における指定の試験室で、対面方式で実施します。来日できない海外在住者の場合は、特例措置として、試験当日に海外からオンライン方式で受験することができます。オンライン方式の「小論文」(筆記試験)と面接は、本学で実施する対面方式と同じ日時(日本時間)で実施します。

海外からオンライン方式での受験を希望する場合は、2022年1月11日(火)午後5時(日本時間)までに、必ず本学アドミッションセンターにE-mailにて連絡してください。

\*新型コロナウイルス感染症拡大に伴う日本国政府による入国制限措置等により、合格者の入国時期については確定できない可能性があります。

2. 海外からオンライン方式で受験するためには、下記に指定された受験環境を、試験日の前に行うリハーサルまでに、受験者自らすべて揃える必要があります。

**すべて用意できない場合は、受験することができません。**

① 個室(試験時間中に第三者が入ってこない静かな環境)

② パソコン2台(カメラ内蔵、カメラ内蔵でない場合は外付けウェブカメラ可)

- ・1台は前方から受験者自身を、もう1台は後方もしくは側面から受験者の手元と画面を同時に映すものです。
- ・場合によっては、デバイスを固定するための三脚や台なども必要になります。

③ マイク、スピーカー(ヘッドフォン可、上記②の機器に接続可能なもの)

④ Zoomアプリのインストール

試験はインターネットを介したWeb会議システム(Zoom)で実施しますので、使用するパソコン2台ともに、Zoomアプリをインストールしておいてください。

⑤ 安定したインターネット接続環境

- ・本学側の要因以外でインターネット接続が切断された場合、試験は中断し、以後は欠席として扱われます。
- ・インターネット接続は、無線(Wi-Fi)よりも有線の方が安定しているとされますが、事前に、各自の環境で確認しておいてください。

3. 注意事項

- ・受験者側の機器不調などで試験を継続できない場合、その時点で試験を終了し、以後は欠席として扱

われます。

・不正行為防止のため、「小論文」(筆記試験)の試験時間中は、試験問題以外の資料や、上記2で使用を認められた以外の機器(スマートフォンを含む)の使用はできません。許可なく使用した場合は、失格とし、不合格となります。

・自室などの静かな環境で受験してください。試験時間中に受験者以外の第三者が受験場所にいたり、入室したりした場合は、試験を中止します。不正行為が疑われる場合は、試験の続行を認めず、失格とし、不合格となります。

・トイレ等の理由を問わず、試験時間中に席を離れた場合は、その時点で試験を終了し、以後は欠席として扱われます。

・試験問題は、試験時間内の閲覧のみ許可します。試験終了後も保持すること、および他者への公開・ファイル転送は固く禁じます。指示違反が確認された場合は、事後でも合格を取り消すことがあります。

・「小論文」の筆記試験中に、監督教員からの指示などによる音声が入る場合や、日常的な生活音(受験者や監督教員の動作音、周囲の物音など)が発生した場合も、特段の配慮は行いません。

・試験日の前に、指定された受験環境が準備できているかを確認するためのリハーサルを行います。**指定された受験環境が準備できていない場合は、受験することができません。**

以上

**【問い合わせ先】**

広島市立大学アドミッションセンター

E-mail : nyushi@m.hiroshima-cu.ac.jp